

- 1) 3次元多様体(特に3次元球面)上の非特異スモール流の非遊走点集合のテンプレート表現の保流変換同値性について研究している。これができるれば、非遊走点集合の Jones polynomial の定義等への応用が期待できる。

◆ 著 書

南部徳盛：「数学概論—微分積分と線形代数」, 近代科学社, 1989.

◆ その他

南部徳盛：Interface of nonlinear diffusion equation, 九州大学教養部数学教室談話会, 1989, 9, 福岡

笹野一洋：アメリカトポロジー事情, 金沢大学理学部数学教室談話会, 1989, 6, 金沢.

◆ 原 著

- 1) Takahashi T., Hirokami S., Nagata M., Yamazaki T., and Date T.: Photochemistry of Pyrimidin-4-ones in Aqueous Solution and Reactions of Dewar Pyrimidinones with water and Hydrogen Sulphide: Isolation of Reversible Hydrates and Thiazines. J. Chem. Soc. Perkin Trans. 1: 1231-1239, 1989.

◆ 学会報告

- 1) 真嶋哲朗, 荒井重義, 広上俊一: C_2H_4 とシス- $CHD=CHD$ の赤外多光子解離反応. 光化学討論会, 1989, 10, 宮崎
- 2) 広上俊一, 真嶋哲朗, 荒井重義: $CH_2=CD_2$ の赤外多光子解離反応. 光化学討論会, 1989, 10, 宮崎

物 理 学 生 物 学

教 授 林 光 彦
助 教 授 豊 富 誠 三
教 務 員 田 村 一 郎

教 授 本 田 昂
教 授 菅 野 延 彦
教 務 員 日 比 野 康 英 (研究休職中)
教 務 員 森 山 哲

◆ 原 著

- 1) Toyotomi S., and Momose Y.: Temperature-controlled perfusion apparatus for microscope using transparent conducting film heater. Am. J. Physiol. 256: C214-C217, 1989.

◆ 総 説

- 1) 百瀬弥寿徳, 豊富誠三: 透明導電膜を応用した顕微鏡用灌流恒温装置. 生体の科学 39: 593-597, 1988.

◆ 学会報告

- 1) 林光彦: 微粒子凝集体のメスバウアー効果. 日本物理学会1989年秋の分科会, 1989, 10, 鹿児島
- 2) 田村一郎, 林光彦: 鉄微粒子の表面酸化層. 日本物理学会応用物理学会北陸支部合同講演会, 1989, 12, 富山
- 3) 林光彦: メスバウアー効果の古典理論の量子論的吟味. 日本物理学会応用物理学会北陸支部合同講演会, 1989, 12, 富山

◆ 原 著

- 1) 成田裕保, 柴富志治, 武井啓司, 石川篤子, 本田 昂: ラット carrageenin 足蹠浮腫モデルにおける LM-001 の prostaglandin 生合成抑制作用. 日本炎症学会雑誌 8(6): 525-527, 1988.
- 2) 松倉昭芳, 本田 昂: Centocor CA125 RIA Kit の基礎及び臨床的検討. 富山県立中央病院雑誌 12(3・4): 29-35, 1989.
- 3) 山下 巖, 田沢賢次, 笠木徳三, 増山喜一, 黒木嘉人, 山本克弥, 勝山新弥, 前田正敏, 川腰利之, 本田 昂, 藤巻雅夫: ラット AOM 誘発大腸腫瘍発現に対する OK-432-MCT-Emulsion 経口投与の抑制効果—脾臓, 腸間膜リンパ節, 腹腔浸出細胞の NK 活性の増強—. Biotherapy 3(1): 369-372, 1989.
- 4) 山下 巖, 田沢賢次, 笠木徳三, 石沢 伸, 増山喜一, 山本克弥, 新井英樹, 竹森 繁, 勝山新弥, 鈴木康将, 藤巻雅夫, 川腰利之, 前田正敏, 本田 昂: アゾキシメタン誘発ラット大腸腫瘍発現に対する経直腸的インドメタシン投与の抑制効果—NK 活性の増強および経口投与との比較. 日本大腸肛門病会誌 42: 346-351, 1989.
- 5) 山下 巖, 川腰利之, 田沢賢次, 増山喜一, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 落合 宏, 藤巻雅夫: レンチナン包埋リポゾームの肝転移抑制効果

化 学

教 授 永 田 正 典
助 教 授 廣 上 俊 一
教 務 員 角 田 広 子

- 予防的投与の有用性—。Biotherapy 3(4): 851-855, 1989.
- 6) 笠木徳三, 田沢賢次, 増山喜一, 山下 巖, 石沢 伸, 藤巻雅夫, 前田正敏, 本田 昂: 消化器癌の肝転移再発に対する予防法の研究。日本消化器外科学会雑誌 22(10): 2364-2370, 1989.
- 7) Hibino Y., Yamamura T., and Sugano, N.: Purification and properties of an endonuclease endogenous to rat-liver nuclei. Biochimica et Biophysica Acta. 1008: 287-292, 1989.
- 8) Asano S., Hibino Y., Ikeda Y., Iwakami N., Sugano N.: Affinity of a DNA with highly repetitive sequence for nuclear proteins from rat liver. Biochemistry International. 19: 871-880, 1989.
- ◆ 総 説
- 1) 藤巻雅夫, 笠木徳三, 田沢賢次, 前田正敏, 本田 昂: BRM(OK-432 medium chain triglyceride-emulsion) の経口投与と肝転移抑制。Drug delivery System 4(4): 276-280, 1989.
- ◆ 学会報告
- 1) 佐伯俊雄, 唐木芳昭, 前田正敏, 宗像周二, 川西孝和, 藤巻雅夫, 本田 昂, 瀬戸 光: 乳腺リンパ節シンチグラフィ及び詳細なリンパ流検索法のための基礎的研究—^{99m}Tc 標識活性炭の精度, 有用性について—。第89回日本外科学会総会, 1989, 3, 東京。
- 2) 前田正敏, 山下 巖, 吉田真佐人, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 本田 昂: MFGM(牛乳脂肪球皮膜)を用いた DDS 研究: Insulin 含有 MFGM の経腸管内投与による糖尿病ラットの血糖値に及ぼす影響。第5回日本 DDS 学会, 1989, 7, 東京。
- 3) 田沢賢次, 竹森 繁, 長江英夫, 山下 巖, 加藤 博, 笠木徳三, 前田正敏, 本田 昂, 藤巻雅夫: Hyperthermia における DDS の研究(1) 特に Dextran Magnetite (DDM) を用いる Inductive Heating について。第5回日本 DDS 学会, 1989, 7, 東京
- 4) Honda T.: Pharmacokinetics in Laboratory Animals of LJC 10, 627, a Novel 1 β -Methyl Carbapenem Antibiotic. 29th. Interscience Conference on Antimicrobial Agenents and Chemotherapy, 1989, 9, Houston.
- 5) 笠木徳三, 田沢賢次, 勝山新弥, 山本克弥, 竹森 繁, 鈴木康将, 藤巻雅夫, 前田正敏, 本田 昂: 肝転移に対する予防的治療(6)—OK-432門脈内投与による被移植腫瘍細胞の形態的観察。第48回日本癌学会, 1989, 10, 名古屋。
- 6) 笠木徳三, 田沢賢次, 勝山新弥, 山本克弥, 竹森 繁, 新井英樹, 鈴木康将, 藤巻雅夫, 前田正敏, 本田 昂: 肝転移再発に対する予防的治療—OK-432門脈内投与による被移植腫瘍細胞の形態学的観察。第44回日本大腸肛門病学会, 1989, 11, 東京。
- 7) 堀田和晴, 渡辺 渡, 日比野康英, 菅野延彦, 大橋康宏: 椎茸菌糸体培養物より得られる多糖蛋白質画分 LMP11 のマイトゲン効果。日本薬学会第109年会, 1989, 4, 名古屋
- 8) 池田 靖, 日比野康英, 岩上 登, 菅野延彦: ラット肝細胞核 DNA より得られる 370bp Hind III 断片の塩基配列と Scaffold (足場) 蛋白質・日本生化学会北陸支部第7回例会, 1989, 5, 金沢
- 9) 菅野延彦: 高度反復配列 DNA と nuclear scaffold 蛋白質。第4回朝霧シンポジウム, 核蛋白質・クロマチン構造および遺伝子発現・1989, 7, 持田製薬・研修センター, 山梨
- 10) 池田 靖, 日比野康英, 岩上 登, 菅野延彦: ラット肝細胞核の高度反復配列 DNA (370bp HindIII 断片) と 107/115kd nuclear scaffold (足場) 蛋白質の親和性。第62回日本生化学会大会, 1989, 11, 京都

英 語

教授 森 康 尚
講師 野 中 慶 子
外国人教師 ジリアン S. ケイ

◆ 著 書

- 1) 野中慶子, 田中茂範: 「コーパス言語学研究第一号: 昭和63年度科学研究費補助金(海外学術研究) コンピューター・コーパスを利用した認知言語学的意味分析とその CAI 教材への応用(課題番号 63044053) 研究成果報告書」 富山医科薬科大学気付: あけほの印刷, 富山, 1989.

◆ 原 著

- 1) Nonaka K.: Toward "Action Knowledge" Through Communication. Toyama Medical and Pharmaceutical University Bulletin. 11: 1-10, 1989.
- 2) 田中茂範, 野中慶子: 基本語彙のプロトタイプ分析。言語研究 96: 155-156, 1989.
- 3) Kay, Gillian S.: Gairai-go. English Today. Vol 5 No 3, 32-35 July 1989 Cambridge University Press